

Press Release

令和6年12月9日
教育委員会

障がい者理解の促進や交流のための学習 ～車いすテニス体験～

第一中学校2年生の総合的な学習の時間に障がい者理解の促進や交流のための学習を行います。「NPO 法人スポーツラボ GABAI さが」から講師を招き、日本財団パラスポーツサポートセンターから市に寄贈されたスポーツタイプ車いす10台で車いすテニスの体験をします。

障がい者スポーツの基礎知識と魅力、価値を知ることを通して、障がい者への理解を深め、共生社会につながる気づきを促しながら、車いすを使って学校生活を送り、車いすテニス競技を行っている同級生との関係を深めることも大きなねらいとしています。

1 日 時

12月12日(木) 13時30分～15時20分(5・6時間目)

2 場 所

第一中学校 体育館

3 内 容

- (1) ブラインドテニスの紹介
- (2) ヒューマンドキュメント視聴
- (3) 車いすを利用している本校生徒本人の話など
- (4) 車いす体験
 - ① 車いすテニス競技
 - ② ピックルボール

※バトミントンコートと同じ広さのコート内で、パドルというラケットでプラスチック製の穴あきボールを打ち合うスポーツです。

4 参加者

- ・生徒: 2年生 193人
- ・講師: NPO 法人スポーツラボ GABAI さが よしなが ひろかず 吉永 寛和 氏

(本件の問い合わせ先)
第一中学校
担当: 山下 文彦(教頭)
電話: 73-2815